

第 78 回 中小企業景況調査

(令和 5 年 7 月～令和 5 年 9 月)

《 調査結果の要約 》

全業種業況D I では、+11.3%（前期比 6.2 ポイント減）と若干の低下が見られるが、業種別D I では、製造業、建設業、小売業（最寄品）が増加し、サービス業が横ばい、小売業（買回品）、飲食業 が低下している。

業種別にみると、下記の通りである。

3 カ月前と比べて増加 ↑ : 製造業、建設業、小売業（最寄品）

3 カ月前と比べて横ばい → : サービス業

3 ヶ月前と比べて低下 ↓ : 小売店（買回品）、飲食業

1. 全業種業況判断D I は、+11.3%（前期比 6.2 ポイント減）と若干の低下が見られるが、3 カ月先は、13.2%とやや増加の見通しである。
2. 設備投資件数は、25 件（3 カ月前と比べて+8 件）となっており、その内訳は OA 機器 5 件、機械設備 6 件、車両運搬具 8 件、建物等 4 件、その他 2 件となっている。
3. 経営上の問題点（延べ問題点件数に対する比率）は、①人件費以外の経費の増加 26%（56 社）が最も多く、②需要の停滞 19%（42 社）、③人件費の増加 16%（35 社）、④利用者ニーズの変化 13%（29 社）、⑤単価の低下・上昇難 8%（18 社）が続いている。

<国内および神奈川県の中企業の景況トピックス>

- ・国内中企業の業況判断D I は、3 期ぶりに低下した。
 - 1、2023 年 7～9 月期の全産業の業況判断D I は、▲12.8（前期差 2.0 ポイント減）となり、3 期ぶりに低下した。
 - 2、製造業の業況判断D I は、▲13.5（前期差 3.1 ポイント減）となり、3 期ぶりに低下した。
業種別に見ると、輸送用機械器具、金属製品、家具・装備品、食料品の 4 業種で上昇し、化学、機械器具、繊維工業、鉄鋼・非鉄金属など 10 業種で低下した。
 - 3、非製造業の業況判断D I は、▲12.1（前期差 1.1 ポイント減）となり、3 期ぶりに低下した。
産業別に見ると、卸売業、小売業で上昇し、サービス業、建設業で低下した。
- ・令和 5 年 7～9 月の神奈川県中企業の総合業況D I は、前期比 1.0 ポイント低下の▲25.6 となった。経営状況では、売上D I は前期比 5.4 ポイント低下の▲14.1、また、採算D I は同 4.9 ポイント低下の▲29.7 となった。今後の業況D I を見ると、3 カ月後は現在比 0.7 ポイント低下の▲26.3、半年後は同 0.4 ポイント低下の▲26.0 を見込んでいる。

※ 国内は独立行政法人中小企業基盤整備機構、神奈川県は公益財団法人神奈川産業振興センターの調査報告書から抜粋。

《 調査概要 》

1. 調査時点：令和5年9月現在
2. 調査件数：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から161社を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合計
			最寄品	買回品			
調査件数	14	17	24	29	39	38	161
回答数	9	12	16	19	22	28	106
回答率	64.3%	70.6%	66.7%	65.5%	56.4%	73.7%	65.8%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式（一部経営指導員による聞き取り）
4. 調査項目：
 - (1) D I の状況について
1、自社の状況 2、売上額 3、資金繰り 4、採算 5、従業員数
 - (2) 設備投資について
 - (3) 経営上の問題について
5. 調査データについて
 - (1) D I : Diffusion Index（ディフュージョンインデックス・景気動向指数）の略
各調査項目について、「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - (2) データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・四半期：1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・前期比：3ヵ月前との比較
 - ・前年同期比：1年前との比較

< D I 計算例 >

「やや増加」「やや好転」50%、「変わらず」20%、「やや悪い」「やや減少」30%の場合、次の様な計算となります。

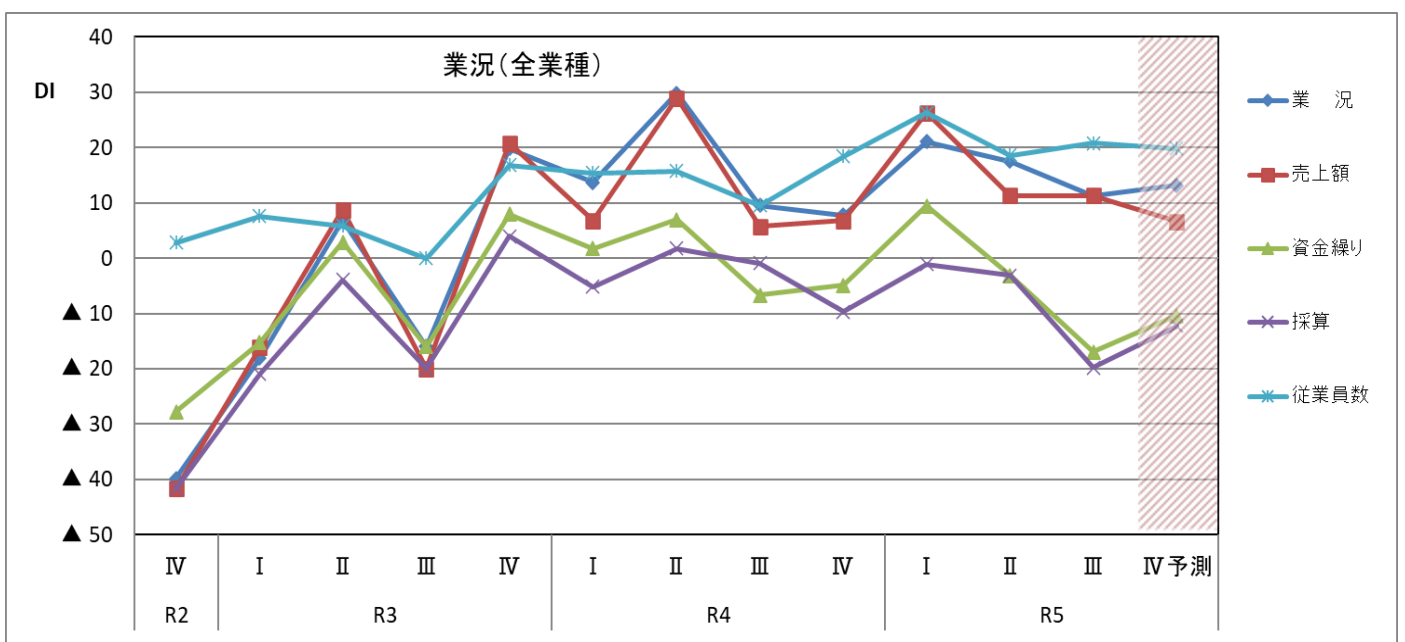
$$\begin{aligned} \text{D I} &= +50 - 30 \\ &= +20 \end{aligned}$$

《 調査結果 》

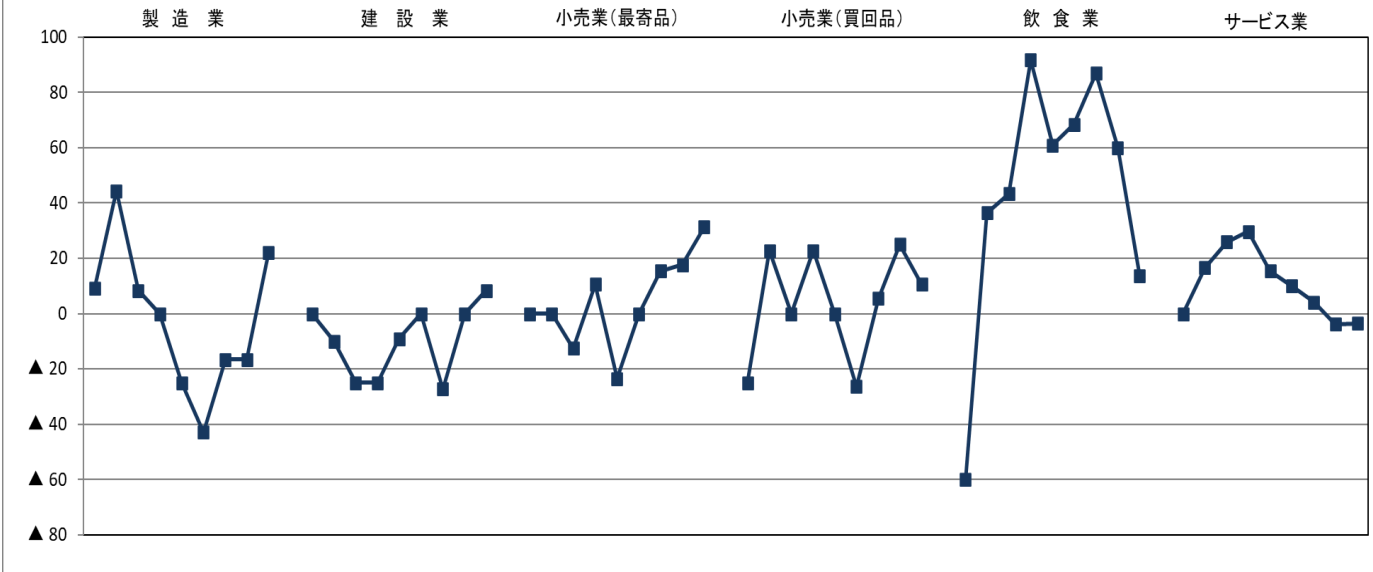
I. 全業種

□業況D I

- ・全業種の業況判断D Iは、+11.3%（前期比6.2ポイント減）と若干の低下が見られるが、3ヶ月先は、+13.2%とやや増加の見通しである。
 - ・売上D Iは、+11.3%（前期比±0.0ポイント）と横ばいとなっているが、3ヶ月先は、+6.6%とやや低下の見通しである。
 - ・資金繰りD Iは、▲17.0%（前期比13.9ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲10.4%とやや増加の見通しである。
 - ・採算D Iは、▲19.8%（前期比16.7ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲12.3%とやや増加の見通しである。
 - ・従業員数D Iは、+20.8%（前期比2.2ポイント増）とやや人手不足が進んでいるが、3ヶ月先は、+19.8%と人手不足はやや解消される見通しである。
- ・業種別の業況判断は、製造業、建設業、小売業（最寄品）が増加しており、その他ではサービス業が横ばいで、小売店（買回品）、飲食業が低下している。



業種別 業況判断DIの推移(R3年7-9月期~R5年7-9月期)

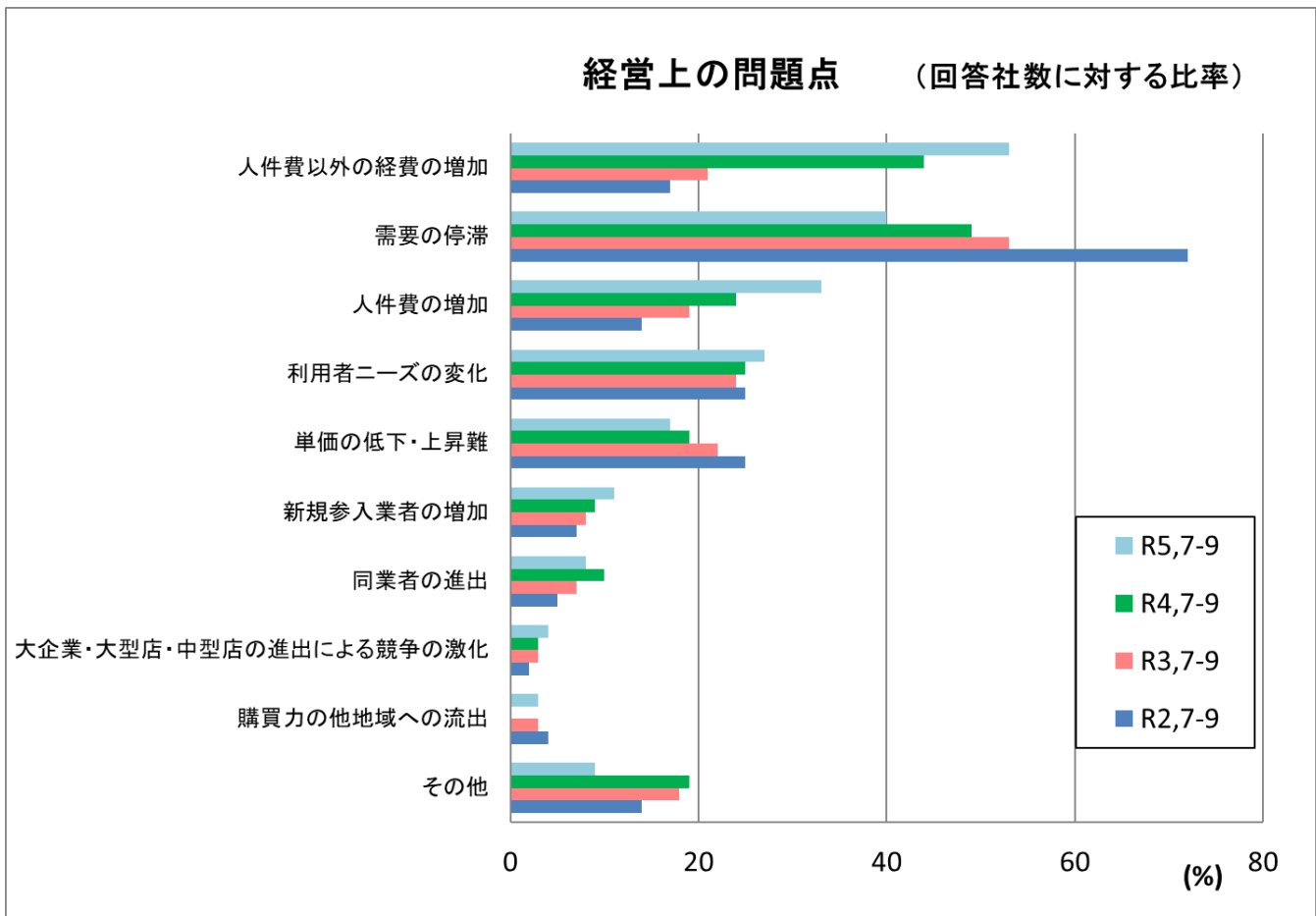


□設備投資動向

- ・投資件数は 25 件 (3 カ月前と比べて+8 件) となっており、その内訳は OA 機器 5 件、機械設備 6 件、車両運搬具 8 件、建物等 4 件、その他 2 件 となっている。

□経営上の問題点 (延べ問題点件数に対する比率)

- ・①人件費以外の経費の増加 26% (56 社) が最も多く、②需要の停滞 19% (42 社)、③人件費の増加 16% (35 社)、④利用者ニーズの変化 13% (29 社)、⑤単価の低下・上昇難 8% (18 社) が続いている。

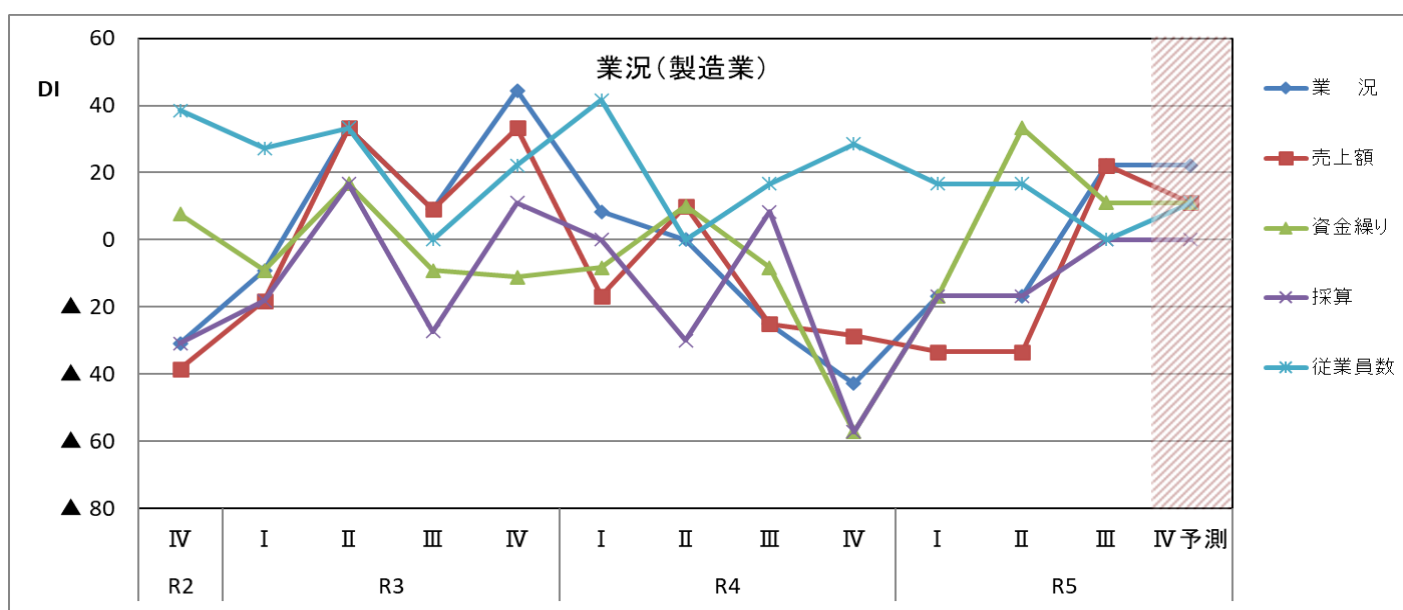


II. 業種

1. 製造業

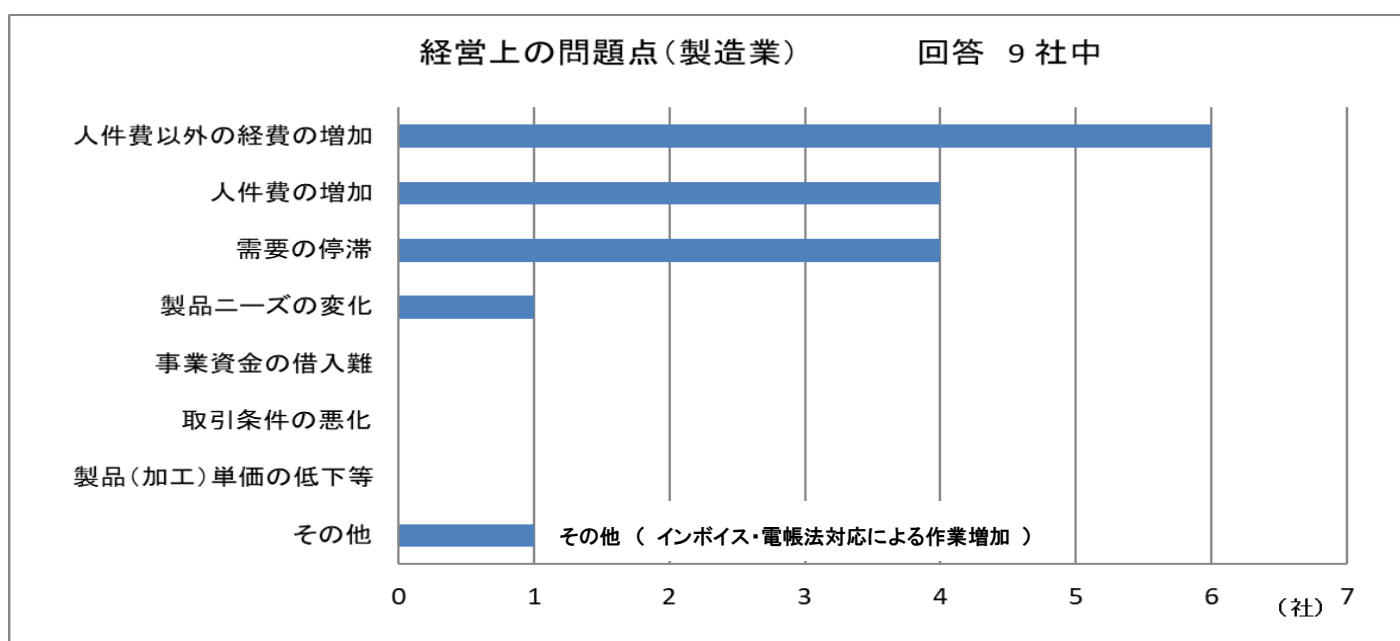
□業況D I

- ・業況判断D Iは、+22.2%（前期比+38.9ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、+22.2%と横ばいとなる見通しである。
- ・売上D Iは、+22.2%（前期比+55.5ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、+11.1と大幅な低下の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、+11.1%（前期比22.2ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、+11.1%との横ばいとなる見通しである。
- ・採算D Iは、±0.0%（前期比+16.7ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、±0.0%と横ばいとなる見通しである。
- ・従業員数D Iは、±0.0%（前期比16.7ポイント減）で人手不足は解消されているが、3ヶ月先は、+11.1%と再び人手不足が発生する見通しである。



□設備投資動向 機械設備2件、その他1件となっている。

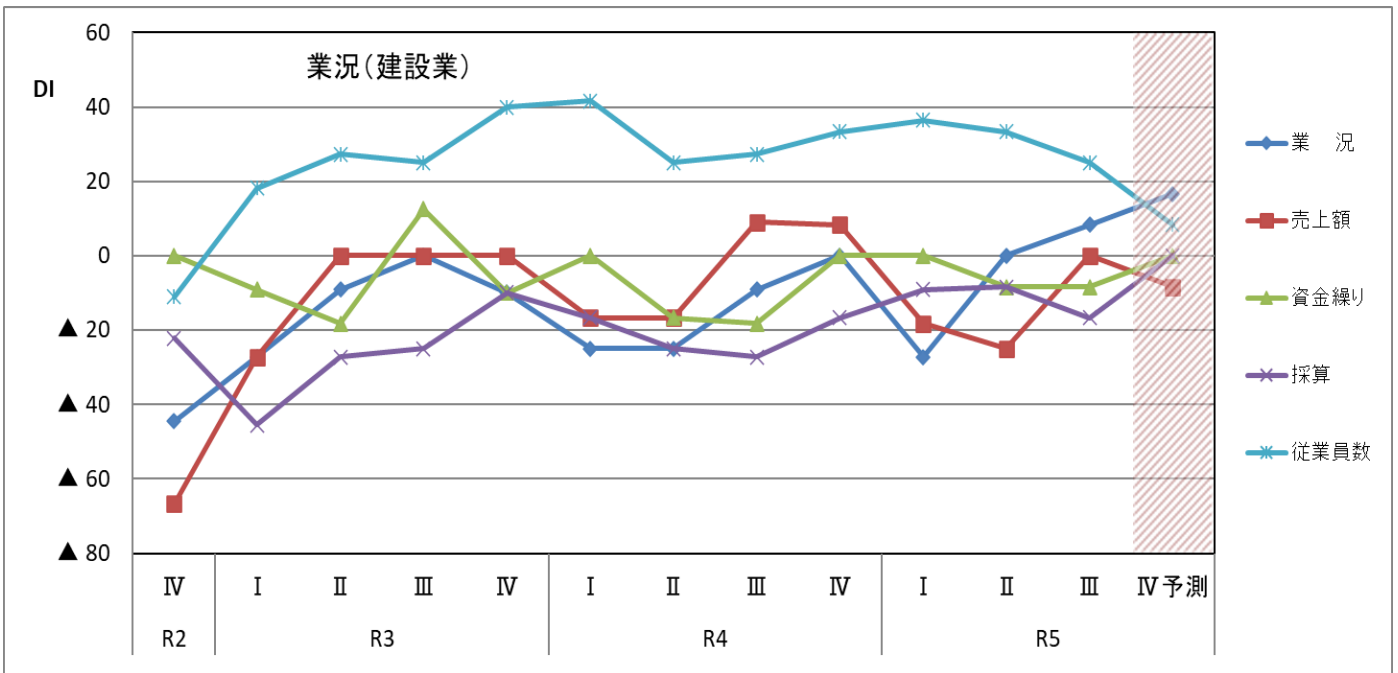
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



2、建設業

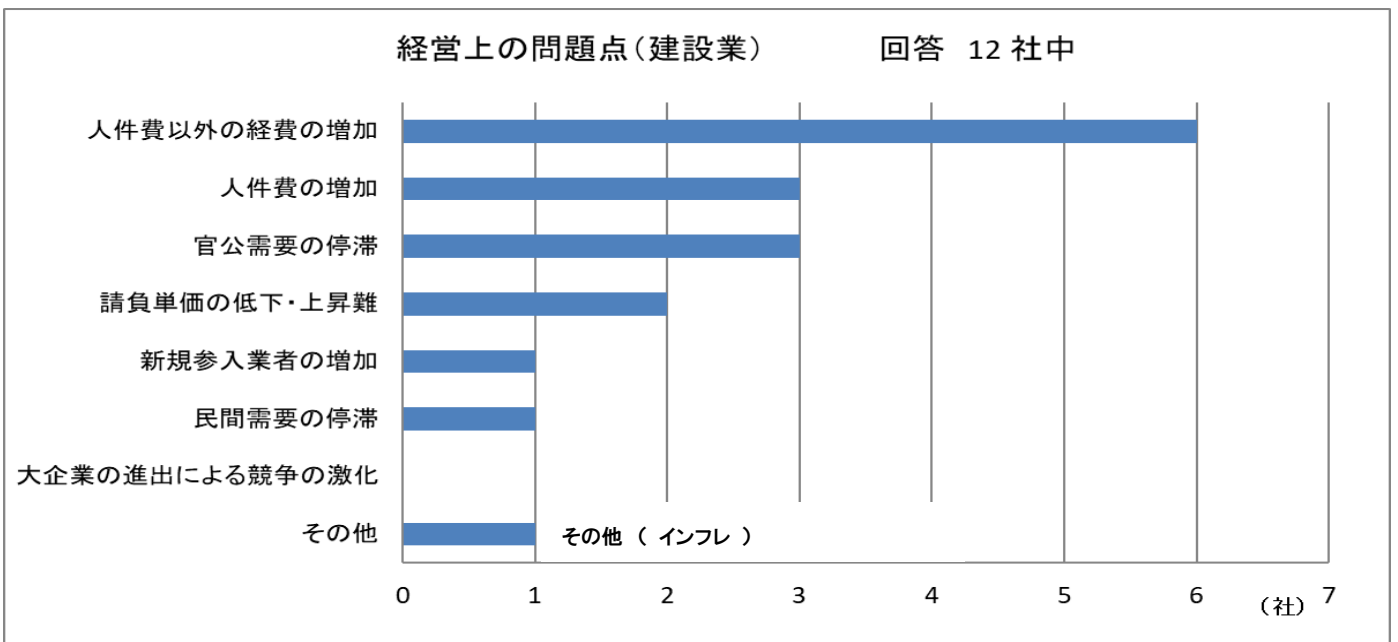
□業況D I

- ・景況判断D Iは、+8.3%（前期比+8.3ポイント増）とやや増加が見られるが、3ヶ月先は、+16.7%とさらに増加の見通しである。
- ・売上D Iは、±0.0%（前期比▲25.0ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲8.3%と再び低下の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲8.3%（前期比±0.0ポイント）と横ばいとなっているが、3ヶ月先は、±0.0%とやや増加の見通しである。
- ・採算D Iは、▲16.7%（前期比 8.4ポイント減）とやや低下が見られるが、3ヶ月先は、±0.0%と大幅な増加の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+25.0%（前期比 8.3ポイント減）と人手不足がやや解消しているが、3ヶ月先は、+8.3%とさらに人手不足は大幅な解消の見通しである。



□設備投資動向 OA 機器等 1 件、機械設備 1 件、車両運搬具 2 件 となっている。

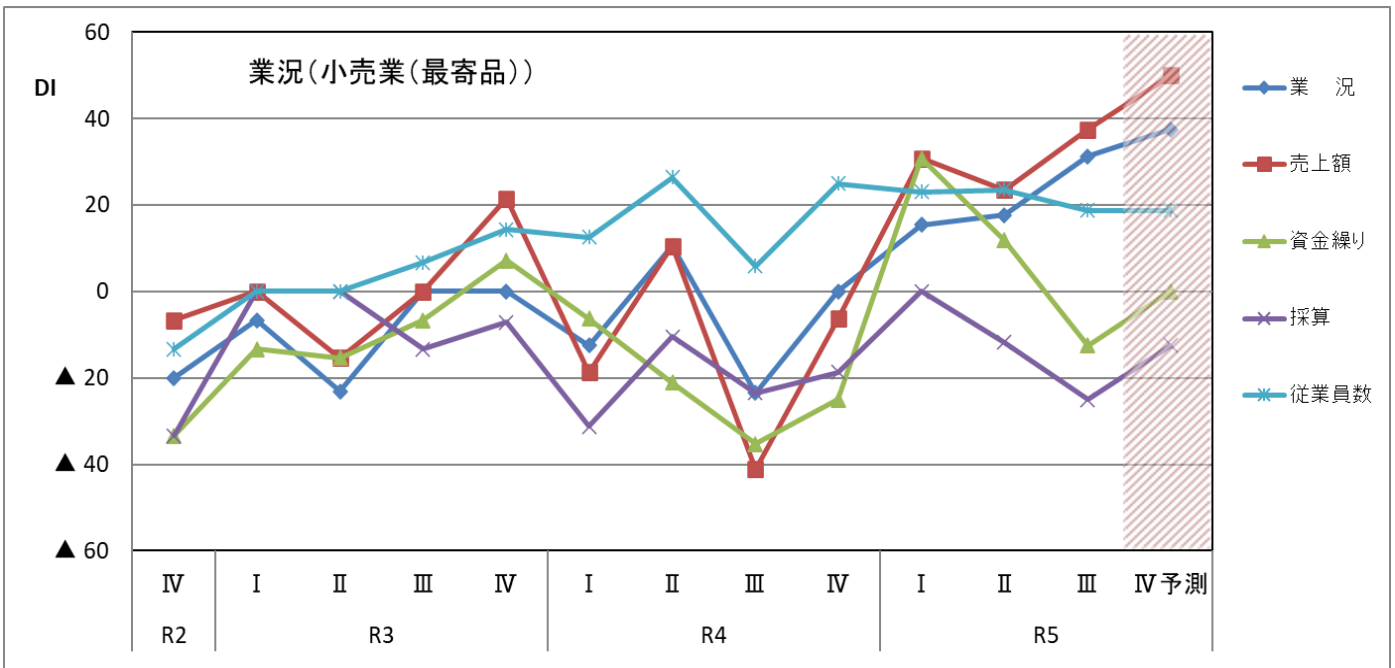
□経営上の問題点 (延べ問題点件数)



3. 小売業（最寄品）

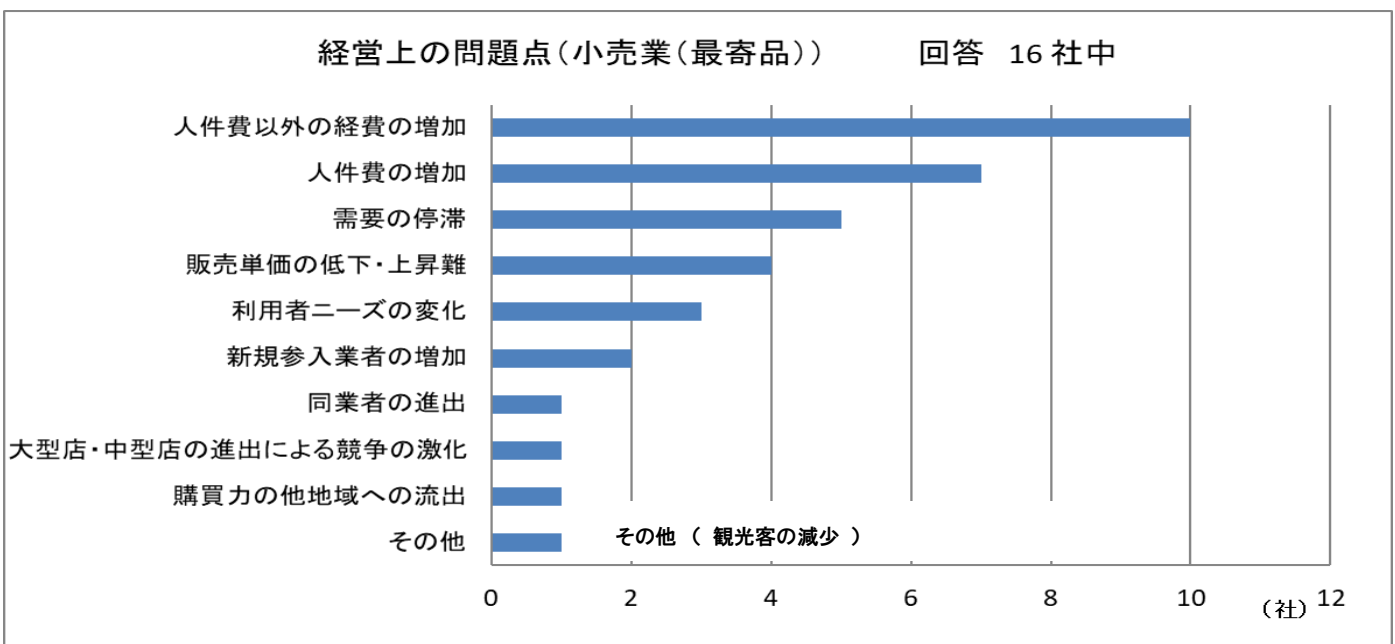
□業況D I

- ・景況判断D Iは、+31.3%（前期比 13.7 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、+37.5%とさらに増加の見通しである。
- ・売上D Iは、+37.5%（前期比 14.0 ポイント増）と大幅な増加が見られるが3ヶ月先は、+50.0%とさらに大幅な増加の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲12.5%（前期比 24.3 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、±0.0%と大幅な増加の見通しである。
- ・採算D Iは、▲25.0%（前期比 13.2 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲12.5%と大幅な増加の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+18.8%（前期比 4.7 ポイント減）とやや人手不足解消が進んだが、3ヶ月先は、+18.8%と横ばいの見通しである。



□設備投資動向 機械設備 2 件、車両運搬具 1 件、建物等 2 件 となっている。

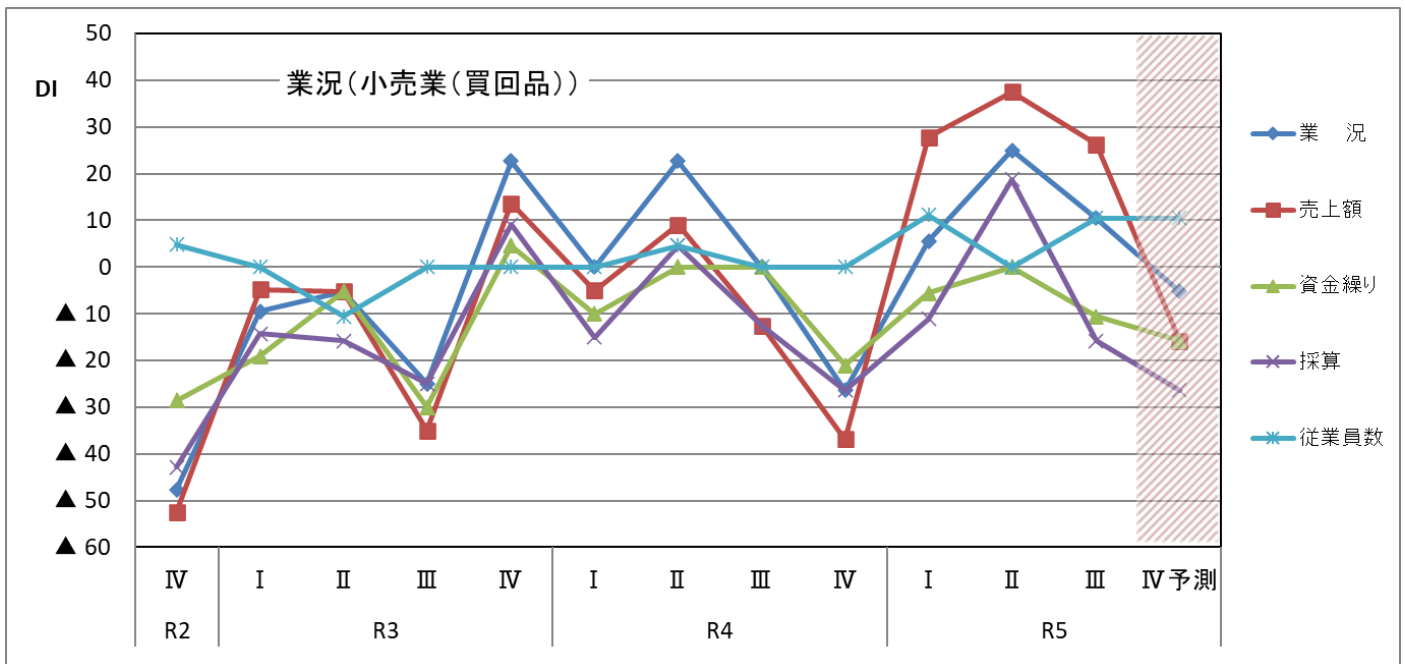
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



4、小売業（買回品）

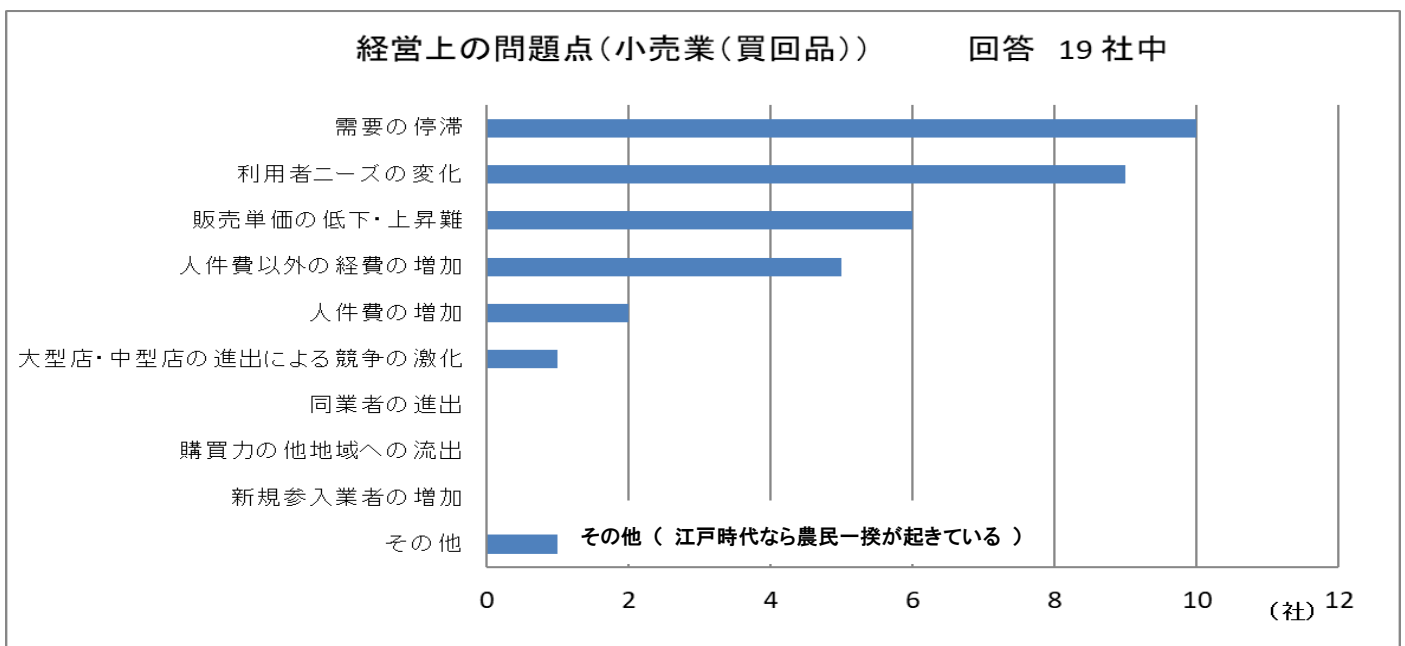
□業況D I

- ・業況判断D Iは、+10.5%（前期比 14.5 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲5.3%とさらに大幅な低下の見通しである。
- ・売上D Iは、+26.3%（前期比 11.2 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲15.8%とさらに大幅な低下の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲10.5%（前期比 10.5 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲15.8%とさらに低下の見通しである。
- ・採算D Iは、▲15.8%（前期比 34.6 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲26.3%とさらに大幅な低下の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+10.5%（前期比 10.5 ポイント増）と大幅に人手不足が進んだと見られるが、3ヶ月先は、+10.5%と横ばいの見通しである。



□設備投資の動向 OA 機器 1 件、車両運搬具 1 件 となっている。

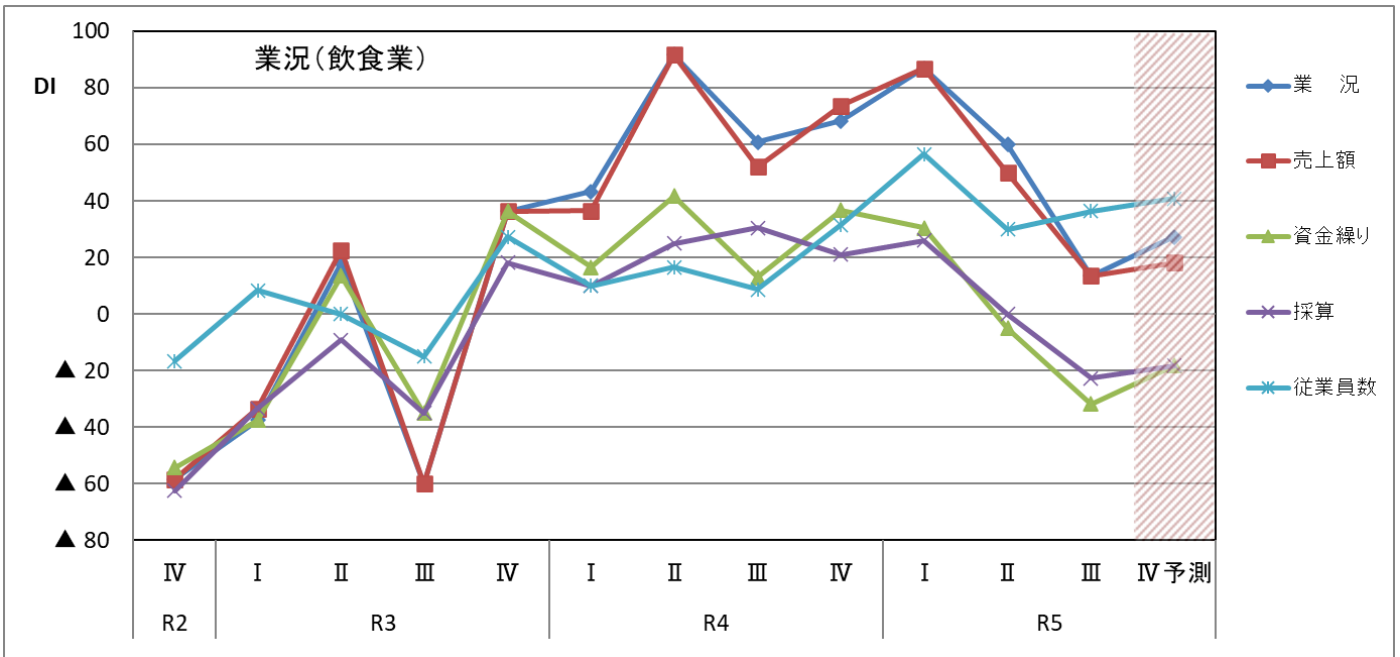
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



5、飲食業

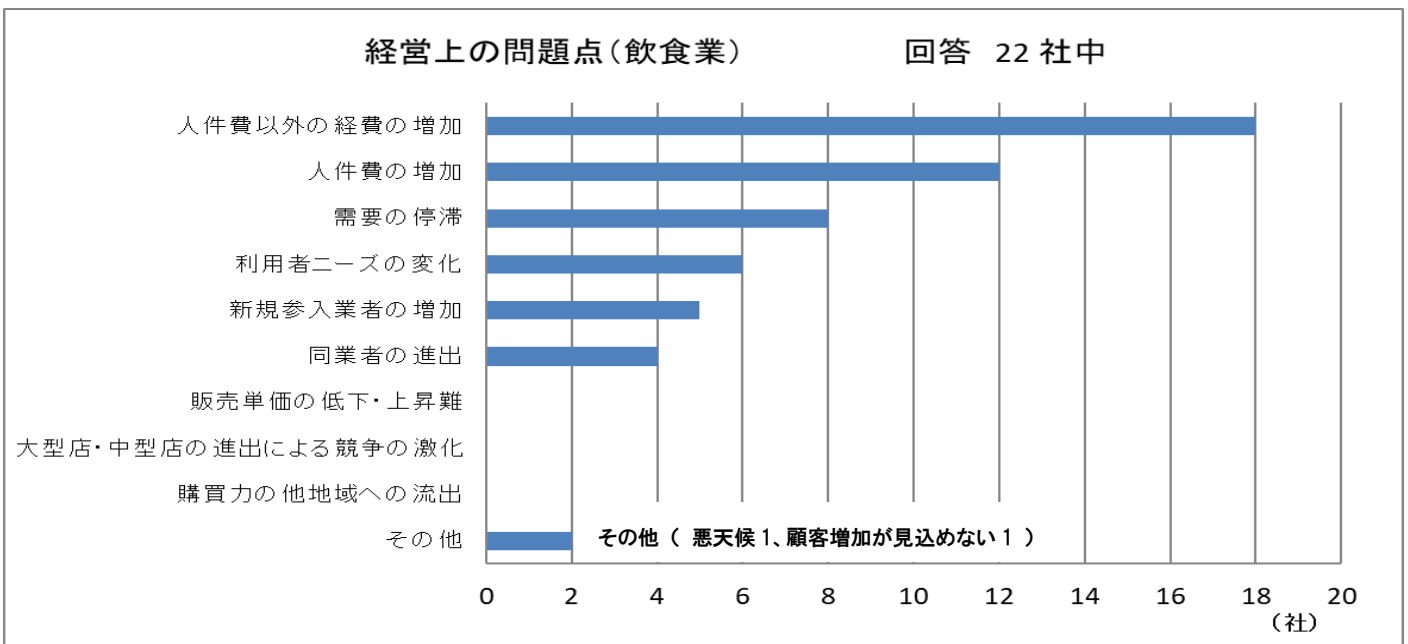
□業況D I

- ・業況判断D Iは、+13.6%（前期比 46.4 ポイント減）と大幅な低下が見られるが3ヶ月先は、+27.3%と大幅な増加の見通しである。
- ・売上D Iは、+13.6%（前期比 36.4 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、+18.2%とやや増加の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲31.8%（前期比 26.8 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲18.2%と大幅な増加の見通しである。
- ・採算D Iも、▲22.7%（前期比 22.7 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲18.2%とやや増加の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+36.4%（前期比 6.4 ポイント増）と人手不足が進んだと見られるが、3ヶ月先は、+40.9%とさらに人手不足が進む見通しである。



□設備投資動向 車両運搬具1件、その他1件 となっている。

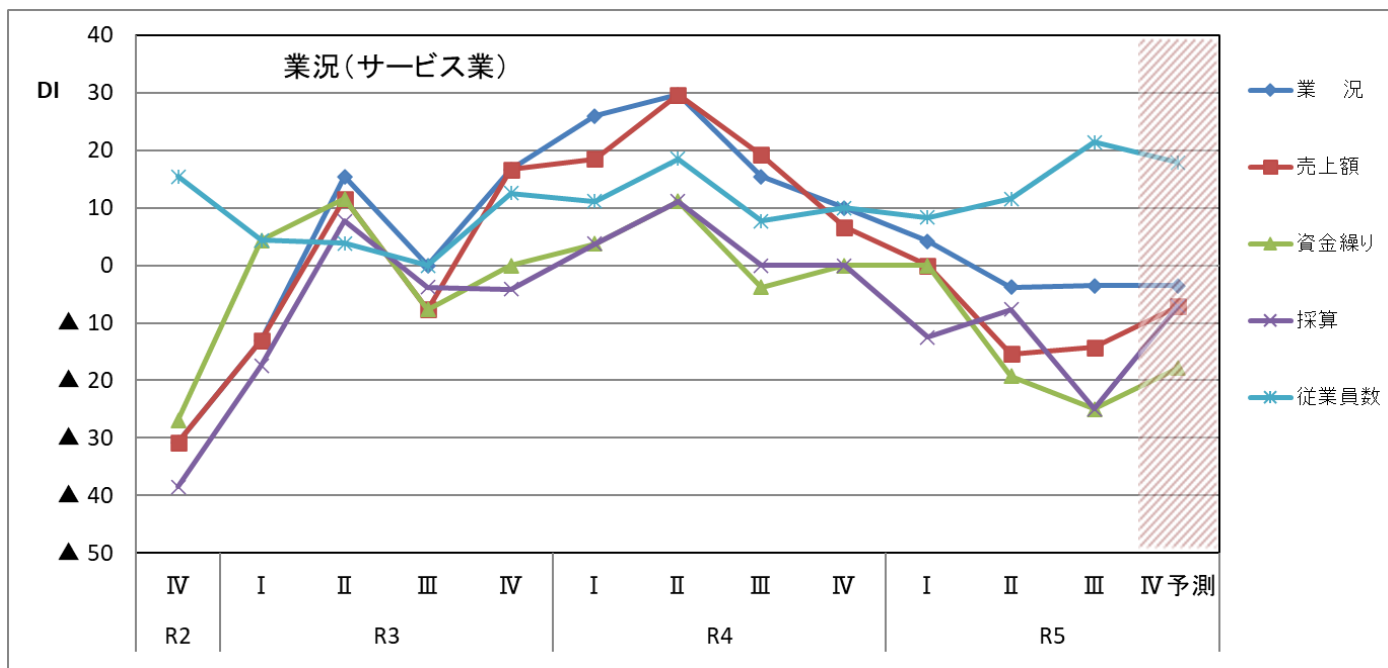
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



6、サービス業

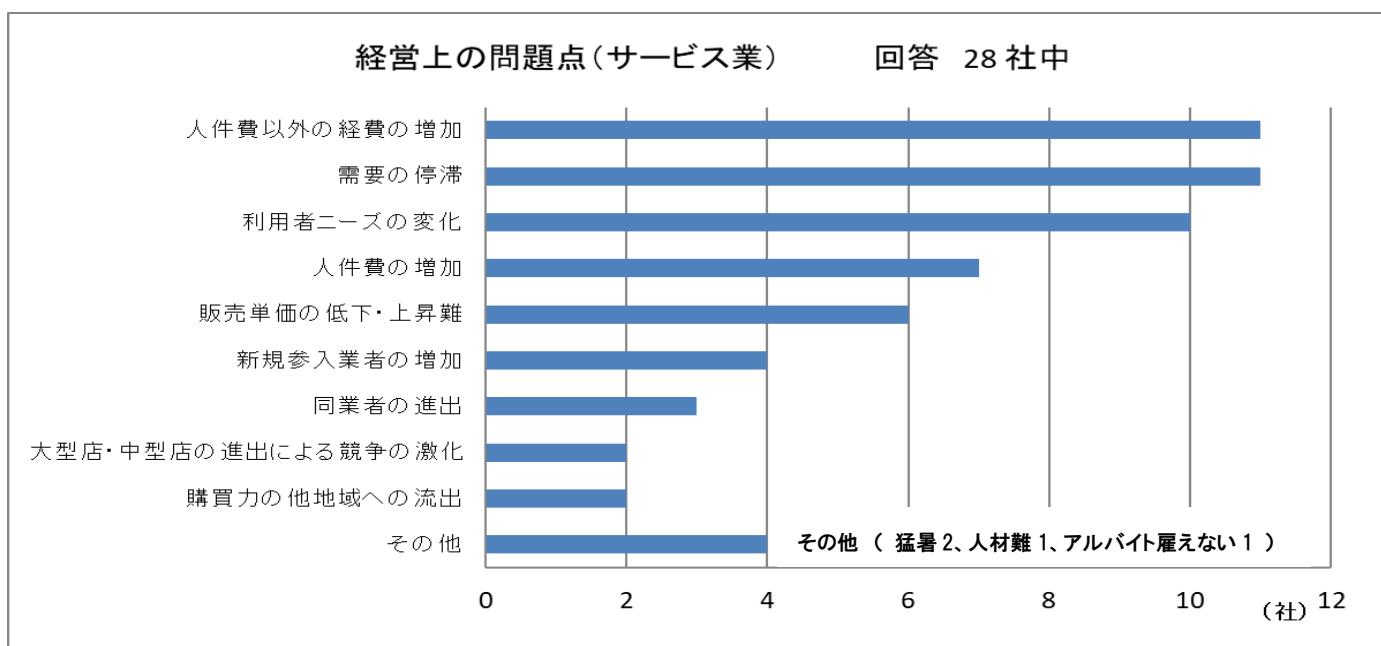
□業況D I

- ・業況判断D Iは、▲3.6%（前期比 0.2 ポイント増）とやや増加が見られるが、3ヶ月先は、▲3.6%と横ばいの見通しである。
- ・売上D Iは、▲14.3%（前期比 1.1 ポイント増）とやや増加が見られるが、3ヶ月先は、▲7.1%とさらに増加の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲25.0%（前期比 5.8 ポイント減）とやや低下がみられるが、3ヶ月先は、▲17.9%とやや増加の見通しである。
- ・採算D Iは、▲25.0%（前期比 17.3 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、▲7.1%と大幅な増加の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+21.4%（前期比 9.9 ポイント増）とやや人手不足が進んでいるが、3ヶ月先は、+17.9%とやや人手不足の解消が進む見通しである。

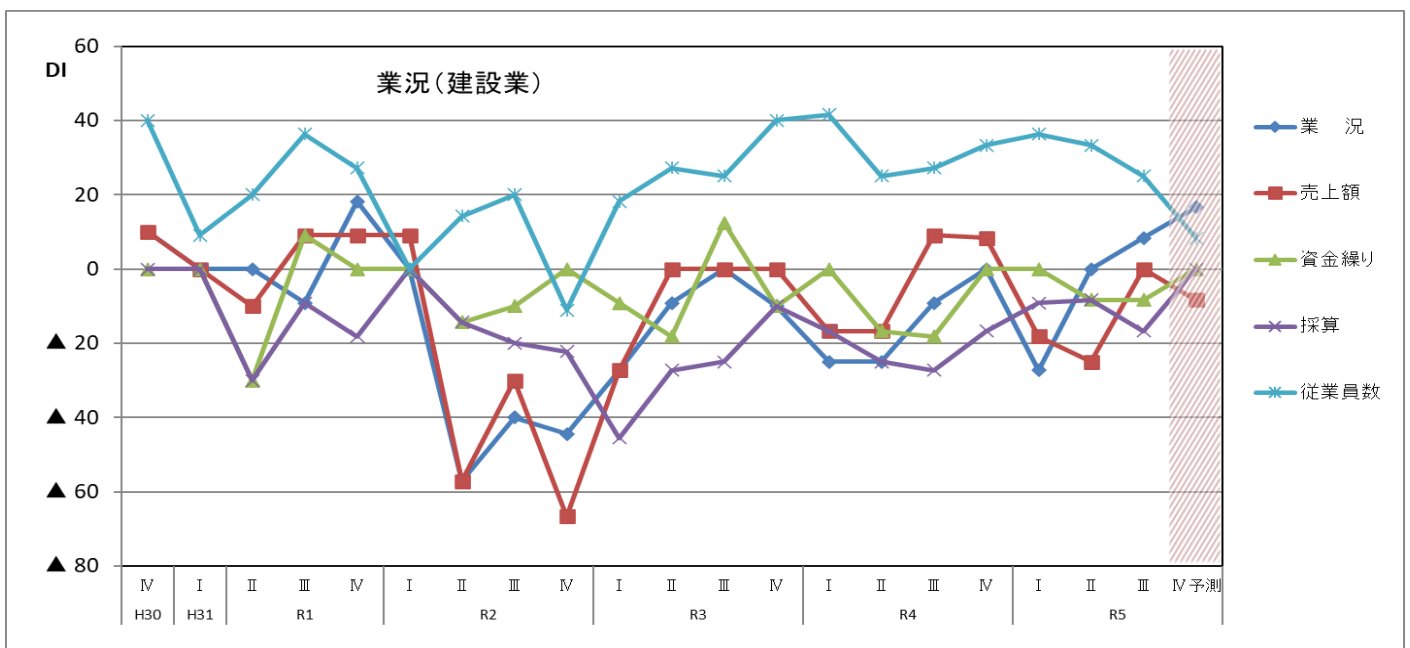
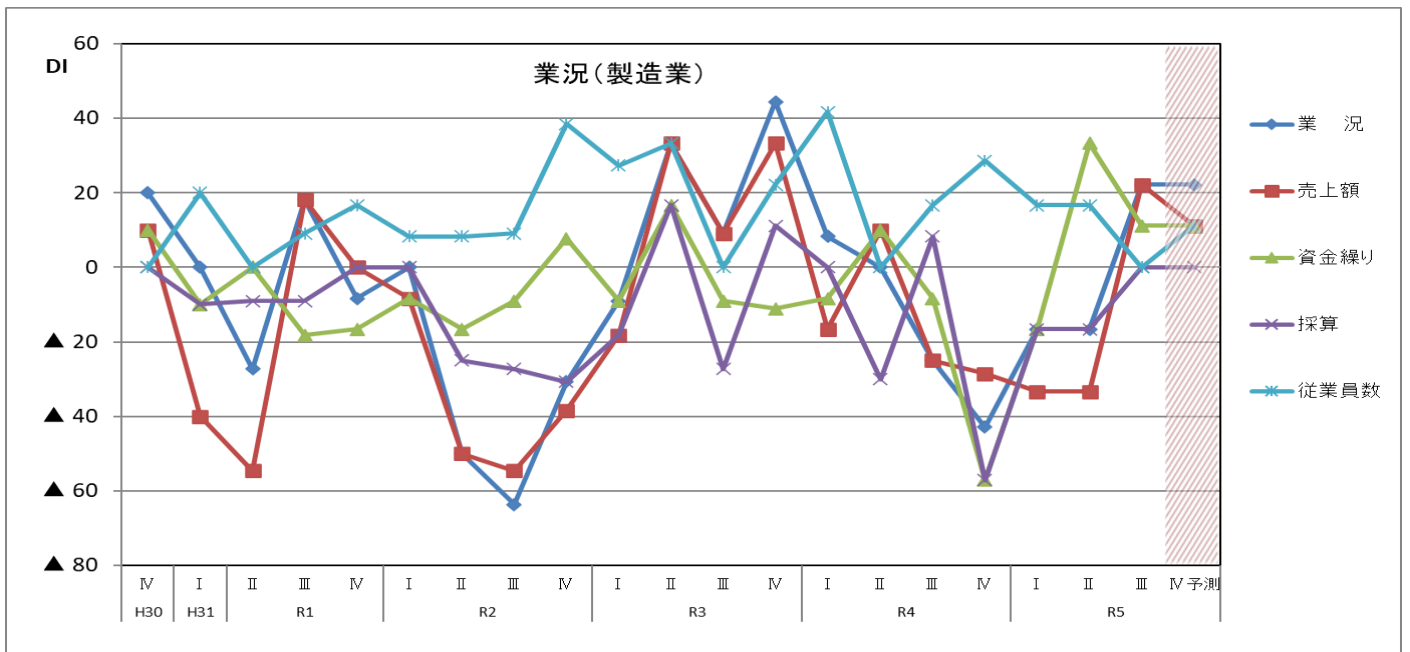
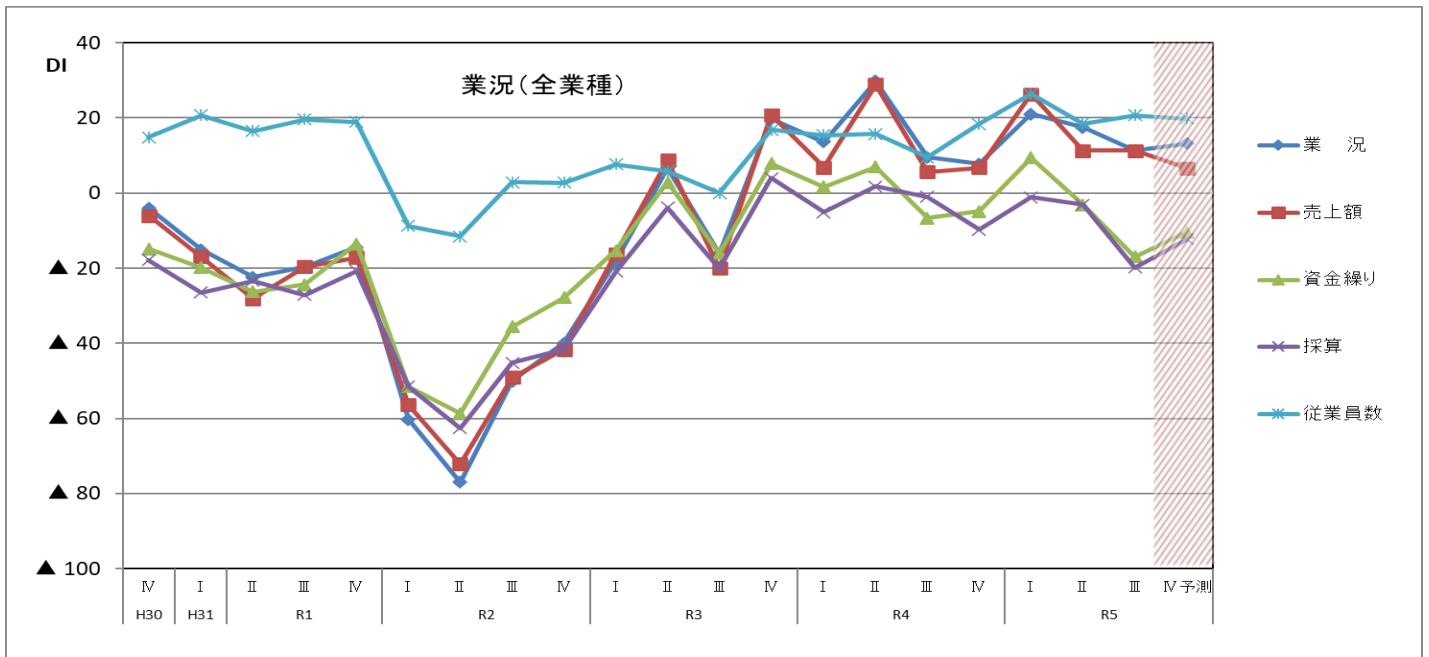


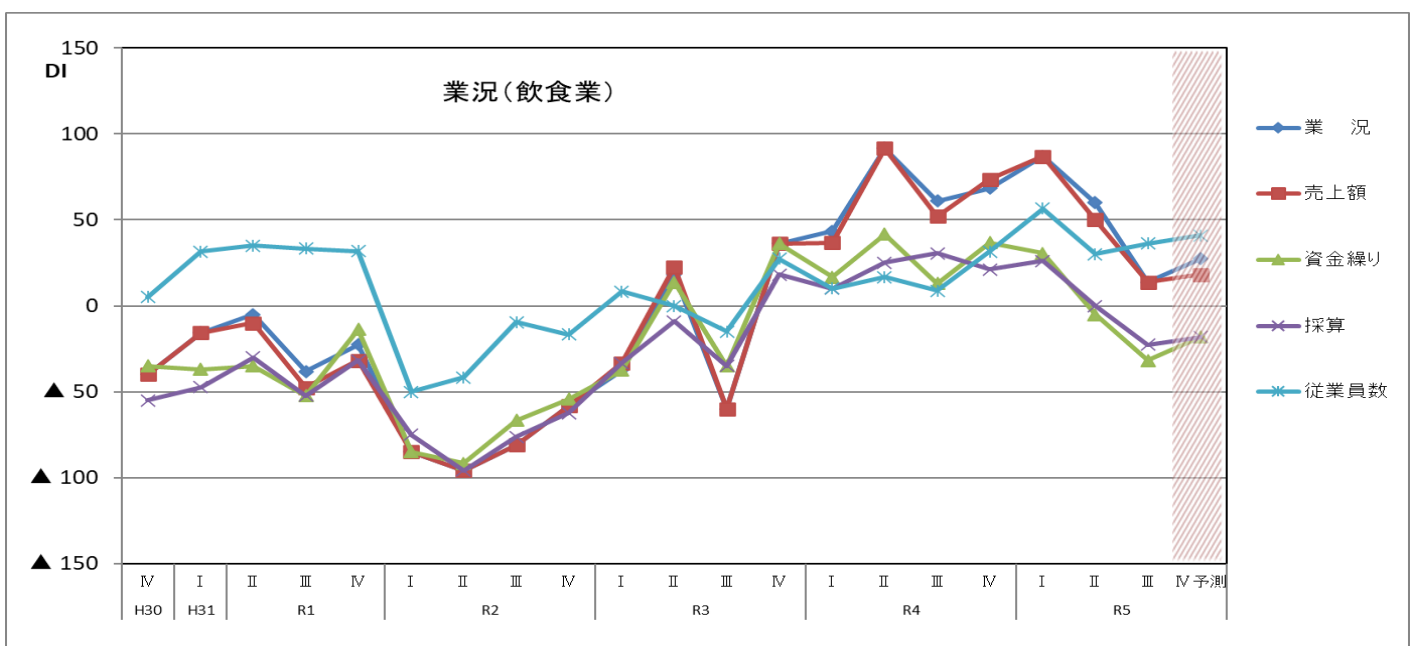
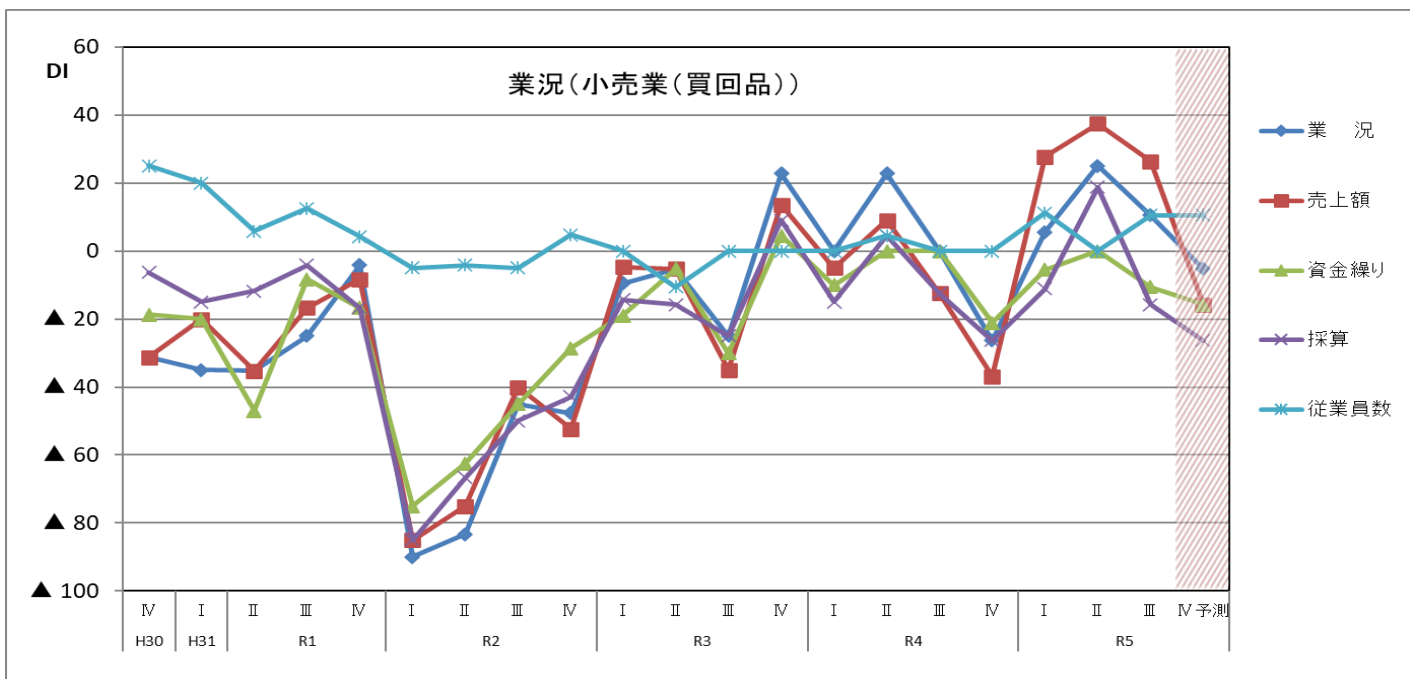
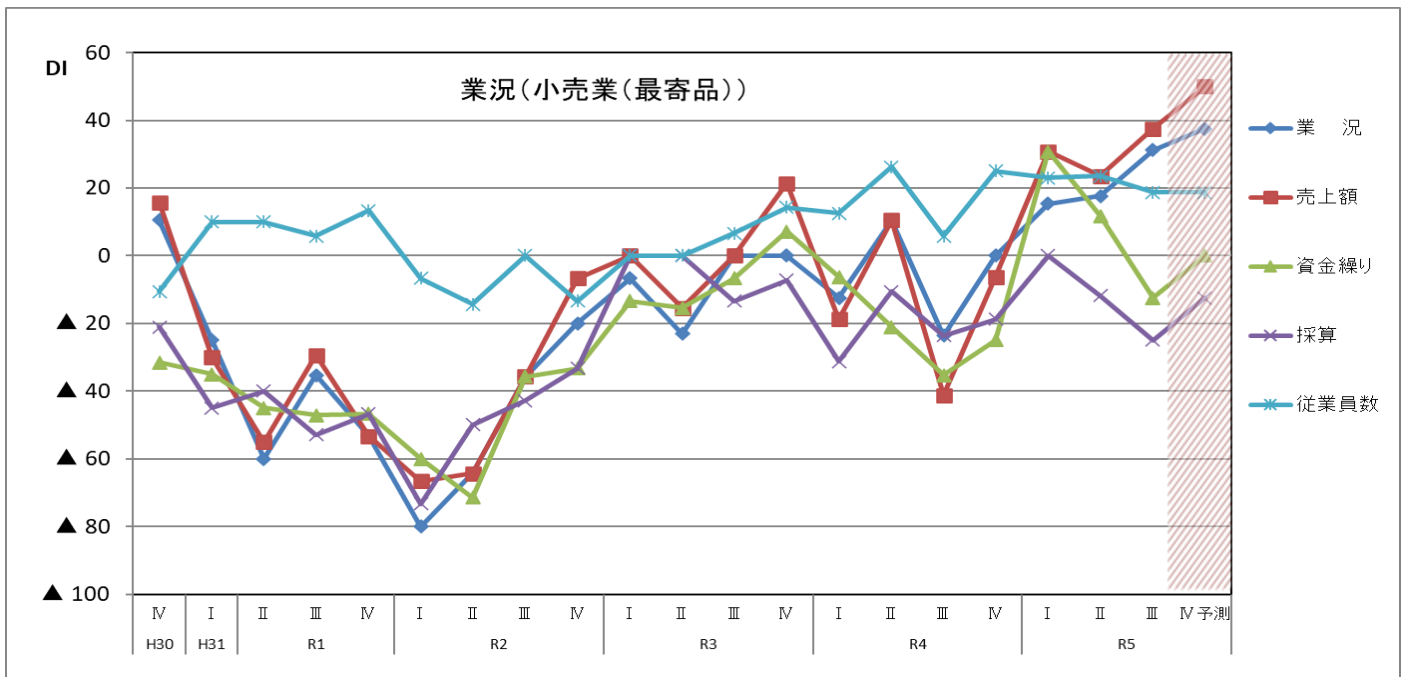
□設備投資動向 OA 機器等 3 件、機械設備 1 件、車両運搬具 3 件、建物等 2 件 となっている。

□経営上の問題点（延べ問題点件数）



《資料》 5年分の推移





小売業 (販賣品)	H30	H31 R1				R2				R3				R4				R5			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
OA機器	0	2	2	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	2	3	1	1	0	2	0	0
機械設備	1	1	0	1	3	0	1	0	2	1	0	1	1	2	5	3	1	3	1	2	3
車輛運搬具	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	0
建物	2	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	2	0
その他	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

小売業 (買入品)	H30	H31 R1				R2				R3				R4				R5			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
OA機器	0	1	0	2	2	1	1	2	0	0	1	1	0	1	0	3	1	1	1	1	2
機械設備	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0
車輛運搬具	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	1	2
建物	0	1	0	0	0	1	1	1	1	2	3	1	2	0	1	0	0	0	0	0	1
その他	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0

飲食業	H30	H31 R1				R2				R3				R4				R5			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
OA機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	2	0	1	0	0	0
機械設備	4	0	0	0	2	1	1	3	4	2	0	2	2	6	4	0	0	0	1	0	1
車輛運搬具	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0
建物	1	1	1	1	2	0	1	0	1	0	0	4	1	2	1	2	1	0	0	0	2
その他	0	1	1	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0

サービス業	H30	H31 R1				R2				R3				R4				R5			
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV予測
OA機器	5	0	3	3	2	0	3	2	2	1	2	1	4	3	1	3	2	2	2	3	2
機械設備	0	1	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	1
車輛運搬具	2	2	1	1	1	2	2	1	0	1	3	1	1	2	1	2	1	0	0	3	1
建物	1	1	6	6	3	1	0	4	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1
その他	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0